



エージェント設定手順書

目次

目次	2
I. データ収集エージェントの設定	3
II. エージェントの一般設定の構成	4
III. エージェントのネットワークパラメータ設定	6
A. エージェントソフトからの設定	6
B. Web ページからの設定	11
IV. エージェントのスケジューラ設定	15
A. エージェントソフトからの設定	15
B. Web ページからの設定	19
V. 今すぐデバイスデータを収集する	22

I. データ収集エージェントの設定

エージェントの構成は、エージェントを作成してインストールした後にのみ実行できます。エージェントの構成は、エージェントを作成してインストールした後にのみ実行できます。このドキュメントでは、データ収集エージェントで実行できる構成について説明します。

- [一般設定の構成](#) : エージェントの識別子、担当者、およびエージェントのソフトウェアとシステム間のエージェント通信の設定。
- [ネットワークパラメータ設定](#) : デバイスを検出するためのエージェントのネットワーク構成。
- [スケジューラ設定](#) : エージェントがデバイス情報を収集する間隔。
- [今すぐデバイスデータを収集](#) : エージェントにデバイス スキャンとデータ収集をすぐに実行するように要求します。

ソフトウェアがインストールされたデータ収集エージェントが「エージェント管理」ページに表示されます。サイドバーから「エージェント (1)」をクリックして、希望のエージェントの「修正する (2)」ボタンをクリックします。エージェントの設定ページでは、最初のメニューでエージェントの一般情報を表示されます。



Web ページからのデータ収集エージェント構成へのアクセス



データ収集エージェント構成への一般情報

II. エージェントの一般設定の構成

エージェントの一般設定、エージェントの識別子、担当者、およびエージェントのソフトウェアとシステム間でのエージェント通信の設定。サイドバーから「エージェント (1)」をクリックして、希望のエージェントの「修正する (2)」ボタンをクリックすると、希望のエージェントの設定ページにアクセスします。



Web ページからのデータ収集エージェント構成へのアクセス

エージェントの一般情報は、「エージェント ネットワーク設定」カードに表示されます。エージェントの一般設定で実行できる構成を下図に示します。



エージェントの一般設定の構成

上の図の構成セクション番号については、以下で説明します。

1. 「パラメータ」ボタン: エージェントの一般設定とアドレス設定にアクセスするためのボタン。
2. エージェント名変更ボタン: エージェントの識別名を変更するボタン。
3. エージェントの一般情報: エージェントのバージョンと最後の通信に関する情報。この情報は自動的に変更されます。
4. コネクター数: 。
5. 通信方法: クラウドとローカル サーバー間の通信に使用されるプロトコル。使用可能な設定は、HTTP と HTTPS です。
6. 通信間隔: エージェントがクラウドとローカル サーバー間で通信する間隔 (分単位)。最小間隔は 15 分です。

III. エージェントのネットワークパラメータ設定

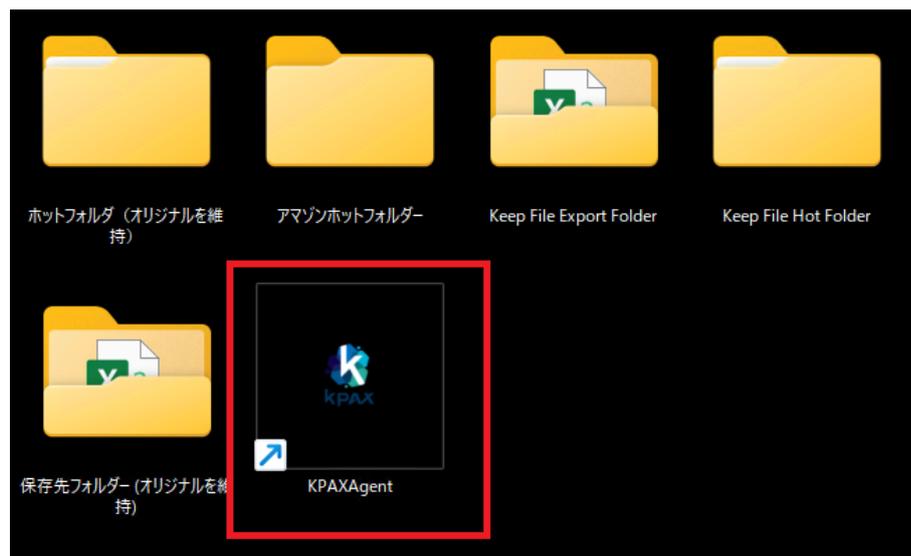
作成されたエージェントは SNMP を使用してデバイス情報を取得します。データを取得するにはデバイスのアドレスが必要です。エージェント ネットワーク パラメータを設定する方法は 2 つあります。ネットワーク アドレスを指定するか、ブロードキャスト ネットワーク カードを選択する必要があります。

1 つのネットワークに 2 つのエージェントをインストールする場合は、2 つ以上のエージェントによって検出されたデバイスが 1 つのエージェントから別のエージェントに移動する可能性があるため注意してください。ユーザーが 1 つのネットワークに 2 つのエージェントをインストールする場合は、各エージェントによって検出された IP アドレス リストまたは IP アドレス範囲を必ず分離してください。エージェントのネットワーク設定には、エージェントのソフトまたはシステム Web ページからアクセスできます。

A. エージェントソフトからの設定

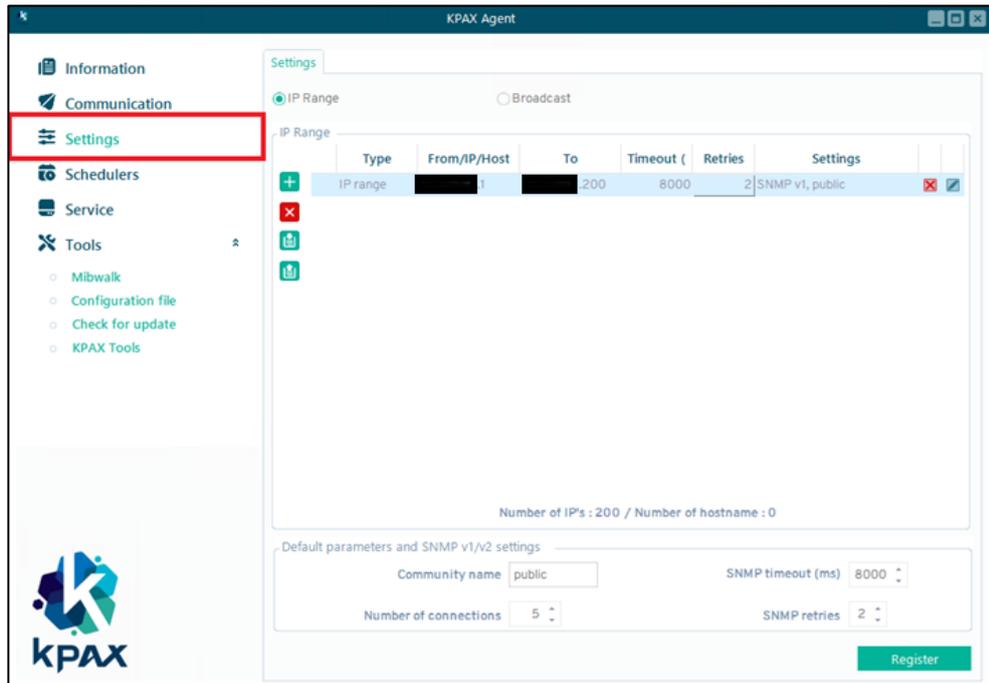
エージェントのソフトからネットワーク パラメータを設定するには、以下の手順に従います。IP アドレスまたはホスト名を使用してデバイスを監視する場合は、手順 3 をスキップしてください (デバイスを監視するには、IP アドレスまたはホスト名を指定する必要があります)。ネットワークカードの放送 アドレスを使用してデバイスを監視する場合は、手順 4 をスキップしてください (IP アドレスとホスト名を指定する必要はありません)。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開きます。



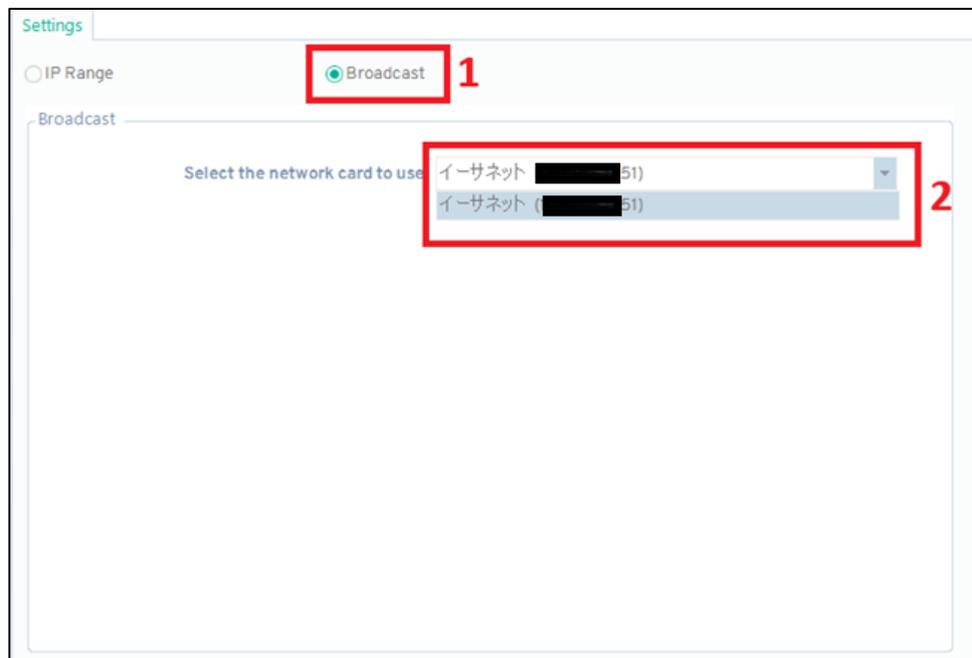
PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Settings」タブをクリックして、ネットワークパラメータ設定にアクセスします。



ネットワークパラメータ設定へのアクセス

3. 「Broadcast (1)」オプションを選択し、使用する「希望のネットワークカード (2)」を選択します。



「放送」オプションの設定

「放送」オプションを使用してネットワーク内のデバイスの情報を収集する場合、ユーザーは IP アドレスまたはホスト名を指定できません。

デバイスの IP アドレスとホスト名を指定するには、この手順をスキップして手順 4 に進みます。

4. 「IP Range (1)」オプションを選択し、「+」(2)ボタンをクリックしてから、「アドレスの種類(3)」を選択して、「IP アドレス、IP 範囲、またはホスト名(4)」を設定します。

Type	From/IP/Host	To	Timeout (Retries	Settings
IP range		200	8000	2	SNMP v1, public
IP range					
IP address					
Host name					

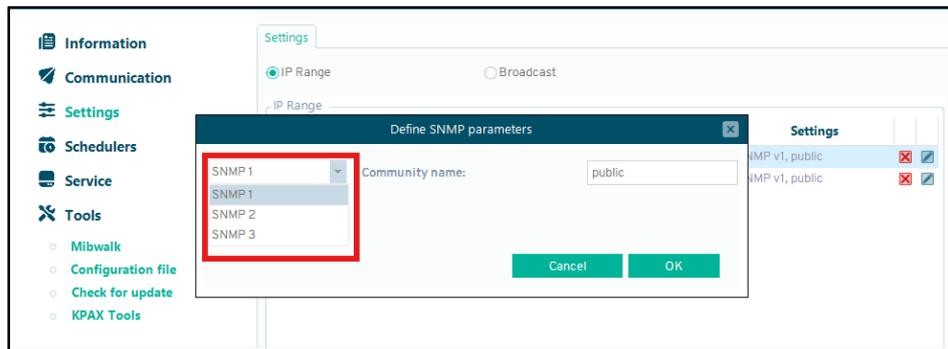
「IP 範囲」オプションの設定

5. (任意) 鉛筆アイコンをクリックして、特定の SNMP バージョン構成を設定します。

Type	From/IP/Host	To	Timeout	Retries	Settings
IP range	192.168.12.1	192.168.12.255	8000	2	SNMP v1, public
IP address	192.168.11.189		8000	2	SNMP v1, public

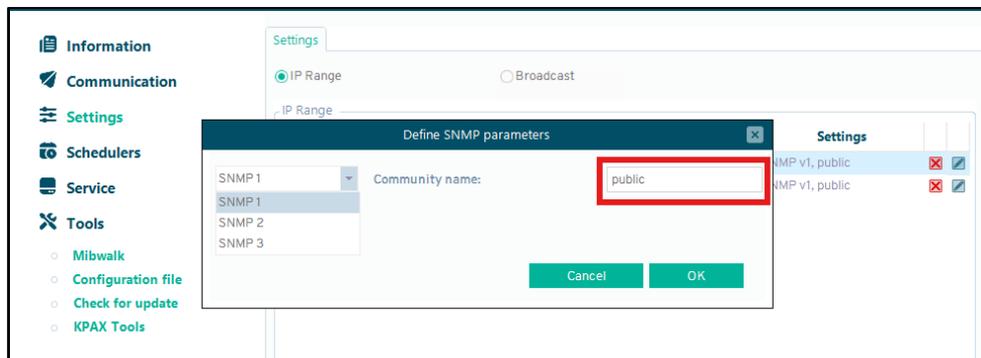
SNMP の設定ボタン

6. (任意) SNMP バージョンを選択します



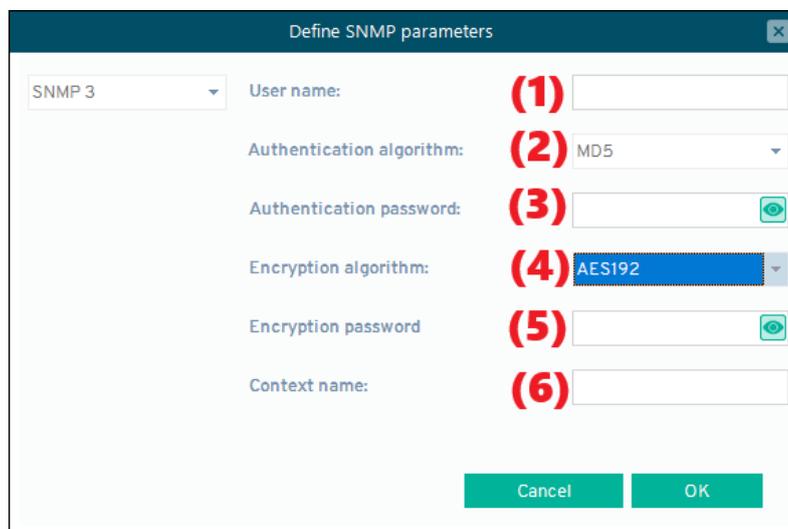
SNMP バージョンの選択

7. (任意) SNMP バージョン 1 およびバージョン 2 の場合は、SNMP コミュニティ名を入力して、「OK」ボタンをクリックします。



SNMP コミュニティ名の入力

8. (任意) SNMP バージョン 3 の場合、SNMP ユーザー名 (1) を入力し、認証アルゴリズム (2) を選択し、認証パスワード (3) を入力し、暗号化アルゴリズム (4) を選択し、暗号化パスワード (5) を入力し、コンテキスト名 (6) を入力する必要があります。すべてのパラメーターを入力してから、「OK」ボタンをクリックします。



SNMP バージョン 3 のパラメーター入力

9. 「Register」 ボタンをクリックしてネットワークパラメータ設定を更新してください。

Default parameters and SNMP v1/v2 settings

Community name	<input type="text" value="public"/>	SNMP timeout (ms)	<input type="text" value="8000"/>
Number of connections	<input type="text" value="5"/>	SNMP retries	<input type="text" value="2"/>

変更を保存するためのボタン

B. Web ページからの設定

Web ページからネットワーク パラメータを設定するには、以下の手順に従います。IP アドレスまたはホスト名を使用してデバイスを監視する場合は、手順2をスキップしてください(デバイスを監視するには、IP アドレスまたはホスト名を指定する必要があります)。ネットワーク カードの放送 アドレスを使用してデバイスを監視する場合は、手順2まで停止してください(IP アドレスとホスト名を指定する必要はありません)。

1. サイドバーから「エージェント (1)」をクリックして、希望のエージェントの「修正する (2)」ボタンをクリックすると、希望のエージェントの設定ページにアクセスします。



エージェントの設定へのアクセス

2. 「パラメータ」メニューをクリックします。



エージェントのネットワーク設定へのアクセス

3. (オプション)「放送 (1)」オプションを選択し、デバイスの監視に使用する「ネットワーク カード (2)」を選択して、「更新 (3)」ボタンをクリックしてください。

情報 パラメータ 予定表 カスタムフィールド

構成

コネクタ数 5

通信方法 HTTPS

通信間隔 (議事録) 15

検出と収集の設定

1 放送 IP アドレス範囲

ネットワークカード ネットワークカードが選択されていません

2 ネットワークカードが選択されていません

Wi-Fi

3 キャンセル 検証

「放送」オプションの設定

「放送」オプションを使用してネットワーク内のデバイスの情報を収集する場合、ユーザーは IP アドレスまたはホスト名を指定できません。デバイスの IP アドレスとホスト名を指定するには、この手順をスキップして手順 4 に進みます。

4. 「IP アドレス範囲 (1)」オプションを選択し、「紫色のボタン (2)」をクリックして新しいネットワーク パラメータを追加してください。

検出と収集の設定 1

放送 IP アドレス範囲 入力

IP アドレス範囲

差出人 192.168.1.1 宛先 192.168.1.255 SNMP V1 - public

2 追加

固定IP

2 追加

ホスト名

2 追加

キャンセル 検証

新しいネットワークパラメータの作成

5. アドレスパラメータを入力して変更を保存してください。



IP アドレス範囲のパラメータ



IP アドレスとホスト名のパラメータ

6. (任意) 「詳細設定」をクリックして、特定の SNMP バージョン構成を設定します。



SNMP の設定ボタン

7. (任意) SNMP バージョンを選択します



SNMP バージョンの選択

8. (任意) SNMP バージョン 1 およびバージョン 2 の場合は、SNMP コミュニティ名を入力して、「検証」ボタンをクリックします。Web ページでの設定は、SNMP バージョン 1 と 2 のみをサポートします。



The screenshot shows a web interface for configuring SNMP. The main window is titled "IP アドレスを追加する". It has a sidebar on the left with options like "通信方法", "通信間隔", "検出と収集の設定", "IP アドレス", "固定IP", "グループア", and "ホスト名". The main content area is divided into sections: "IP アドレス一覧" with an input field for "192.168.1.111" and an "追加" button; "詳細設定" with a radio button for "放送" and a selected radio button for "IP"; "SNMP バージョン" with a dropdown menu set to "SNMP V1"; "SNMP V1 および V2 の設定" (highlighted with a red box) containing a "コミュニティ名" input field with the value "public"; and "SNMP アドオン設定" containing "待ち時間(ミリ秒)" with a value of "8000" and "試行" with a value of "2". At the bottom right, there are "キャンセル" and "検証" buttons.

SNMP コミュニティ名の入力

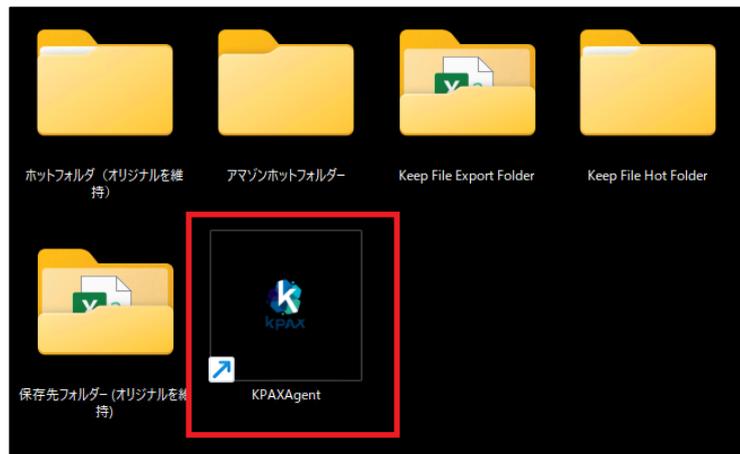
IV. エージェントのスケジューラ設定

データ収集エージェントは、構成されたスケジュールに基づいてデバイス データを収集しています。データ収集エージェントの詳細については、「セキュリティ ホワイト ペーパー ドキュメント」を参照してください。エージェント スケジューラ の設定は、エージェントのソフトまたはシステム Web ページから行うことができます。

A. エージェントソフトからの設定

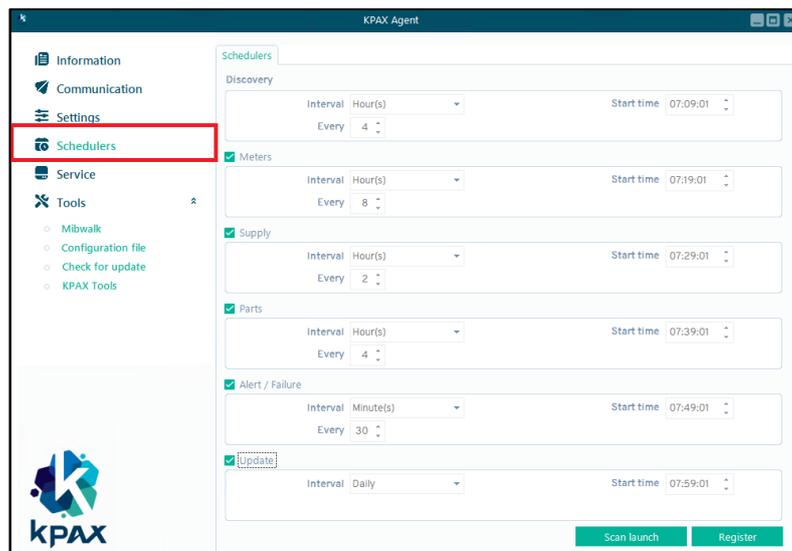
エージェントのソフトからスケジューラを設定するには、以下の手順に従います。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開いてください。



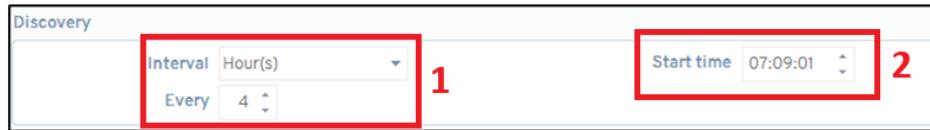
PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Schedulers」 タブをクリックして、スケジューラ設定にアクセスしてください。



スケジューラ設定へのアクセス

3. 「検出を行う間隔 (1)」を設定してから、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。



「検出」スケジューラ設定

エージェントがネットワーク スキャンを実行して新しいデバイスを検出する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

4. 「Meters (1)」にチェックを入れ、「メーター情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



メーターのスケジューラ設定

エージェントがデバイスのメーター情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。(2) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

5. 「Supplies (1)」にチェックを入れ、「消耗品情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



消耗品のスケジューラ設定

エージェントがデバイスの消耗品情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。(2) オプションの選択できる間隔は、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

6. 「Parts (1)」にチェックを入れ、「保守部品情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



保守部品のスケジューラ設定

エージェントがデバイスの保守部品情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

7. 「Alert/Failure (1)」にチェックを入れ、「アラートメッセージ情報を収集する間隔 (2)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (3)」を設定してください。



アラートメッセージのスケジューラ設定

エージェントがデバイスのアラートと LCD パネルのメッセージ情報を収集する間隔。情報の収集をオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

8. 「Update (1)」にチェックを入れ、「ソフトの更新チェック間隔 (2)」を設定し、「更新チェックの開始時刻 (3)」を設定してください。



ソフト更新チェックスケジューラ設定

クラウド サーバーからエージェントのソフト更新をチェックする間隔。更新チェックをオフにするには、「(1) オプション」のチェックを外してください。

(2) オプションの選択できる間隔は、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

9. 「**Register**」 ボタンをクリックして変更を保存してください。



変更を保存するためのボタン

B. Web ページからの設定

Web ページからスケジューラを設定するには、以下の手順に従います。

1. サイドバーから「エージェント (1)」をクリックして、希望のエージェントの「修正する (2)」ボタンをクリックすると、希望のエージェントの設定ページにアクセスします。



エージェントの設定へのアクセス

2. 「予定表」メニューをクリックします。



エージェントのスケジューラ設定へのアクセス

3. 「デバイス検出を行う間隔 (1)」を設定し、「検出を開始する時刻 (2)」を設定してください。

発見

1

間隔を選択する 時間 各 4

2

開始時間 2:08

検出スケジューラの設定

エージェントがネットワーク スキャンを実行し、新しいデバイスを検出する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。

4. 「メーター情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

メーター

1

間隔を選択する 時間 各 8

2

開始時間 2:18

メータースケジューラ設定

エージェントがデバイスのメーター情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

5. 「消耗品情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

消耗品

1

間隔を選択する 時間 各 2

2

開始時間 2:28

消耗品スケジューラ設定

エージェントがデバイスの消耗品情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

6. 「保守部品情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

部品

1

2

間隔を選択する 時間 各 4

開始時間 2:38

保守部品スケジューラ設定

エージェントがデバイスの保守部品情報を収集する間隔。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

7. 「アラートメッセージ情報を収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。

アラート

1

2

間隔を選択する 議事録 各 30

開始時間 2:48

アラートメッセージスケジューラ設定

エージェントがデバイスのアラートと LCD パネルのメッセージ。(1) オプションの選択できる間隔は、「非アクティブ化」、「毎分」、「毎時」、「毎日」、「毎週」、「毎月」です。情報の収集をオフにするには、「非アクティブ化」オプションを選択してください。

8. 「ソフト更新チェックを収集する間隔 (1)」を設定し、「情報を収集の開始時刻 (2)」を設定してください。選択可能なオプション間隔は、非アクティブ化、毎日、毎週、毎月です。

更新

1

2

間隔を選択する 週 日 月曜日

開始時間 2:58

9. 「更新」ボタンをクリックして変更を保存してください。

更新

間隔を選択する 週 日 月曜日

開始時間 2:58

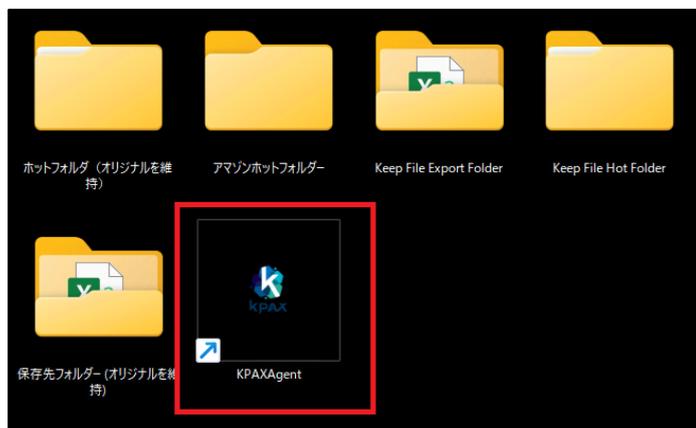
キャンセル 検証

変更を保存するためのボタン

V. 今すぐデバイスデータを収集する

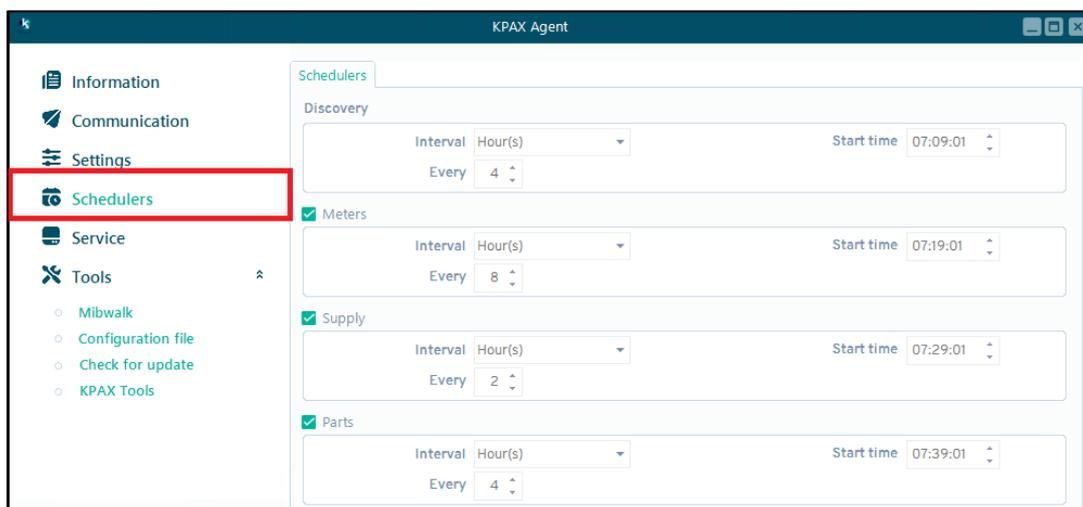
データ収集エージェントは、スケジュールされた時間を待たずに、すぐにデバイス スキャンを実行できます。このアクションは、エージェントのソフトからのみ実行できます。今すぐデバイス データの収集を実行するには、以下の手順に従ってください。

1. PC またはサーバーでエージェントのソフトを開いてください。



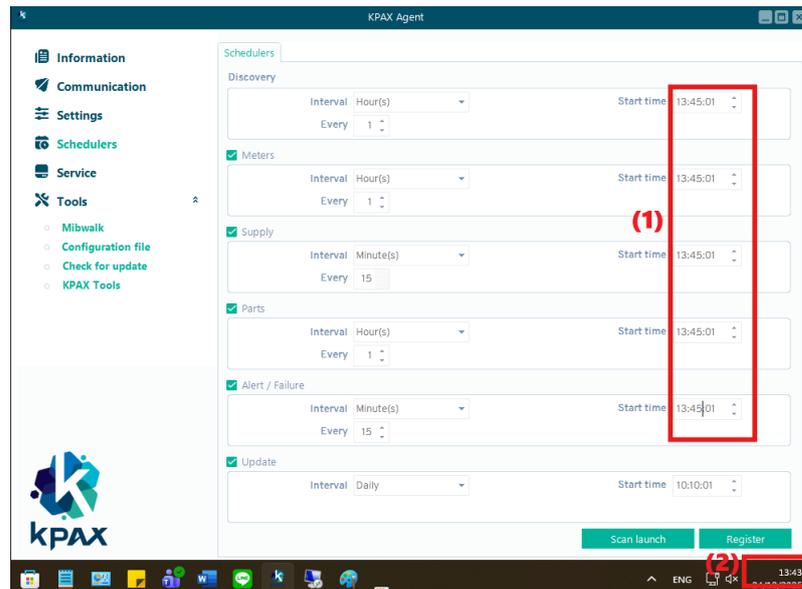
PC またはサーバー内のエージェントのソフト

2. 「Schedulers」 タブをクリックして、スケジューラ設定にアクセスしてください。



スケジューラ設定へのアクセス

3. スケジューラを待たずにすべての情報を素早く収集するには、開始時刻 (1) を現在の時刻 (2) の直後に設定します。



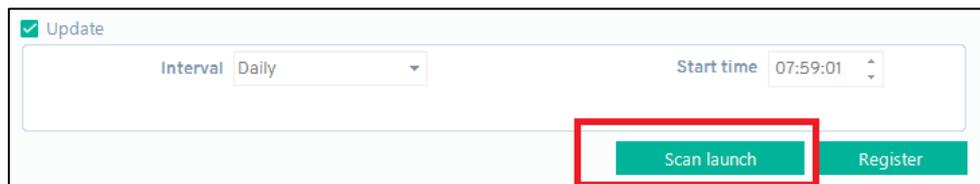
開始時間の設定

4. 「Register」 ボタンをクリックして、スケジュールの設定が保存されます



設定の保存ボタン

5. 「Scan Launch」 ボタンをクリックして、デバイス情報をすぐに収集してください。



デバイス情報をすぐに収集するためのボタン

デバイス情報は割り当てられたプロファイルに基づいて収集されます。プロファイルについては、「デバイスのプロファイル管理」に関するドキュメントをご覧ください。